

# 株式会社グリーンアローズ中部 名港工場

## ■会社概要■

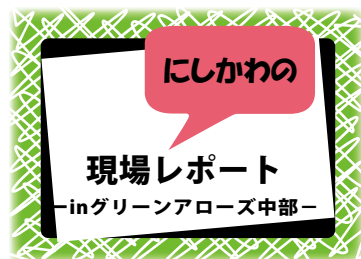
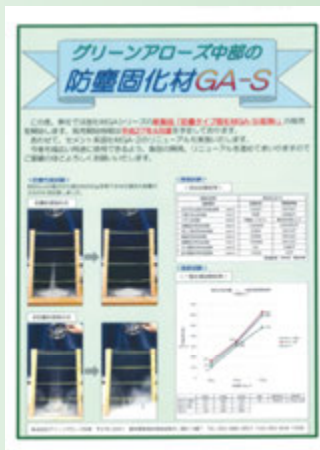
所在地：〒455-0044 愛知県名古屋市港区築三町3丁目1番3  
 TEL：052-659-2010 FAX：052-659-2011  
 敷地面積：11,581.94㎡  
 事業内容：破碎後の廃石膏粉などリサイクル資材を原料とした固化材の製造

## ■生産品目■

- ・セメント系固化材（汎用品）
- ・セメント系防塵固化材（受注生産）
- ・石灰系固化材（受注生産）
- ・土壌改質材（受注生産）
- ・その他お客様の要望に沿ったオーダーメイド品の精算も可能

## ■許可品目■

ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石膏粉対象）、燃え殻、ばいじん  
 鉱さい  
 ※原料調達も行っている



資源循環型社会を創造。



一般社団法人 泥土リサイクル協会

<http://www.deido-recycling.jp>

〒492-8266 愛知県稲沢市横地町12  
 TEL：0587-23-2713 FAX:0587-23-2734

今回は、平成27年4月に工場を新しく増設稼働された、株式会社グリーンアローズ中部様の名港工場を見学させていただきました。GAシリーズが今後こちらでどんどん生産されていくんですね。



Step 1

原材料  
および破碎機



クリンカ



製鋼スラグ



◎原料受入量

○原料保管庫

- ・石膏粉：約180m<sup>3</sup>
- ・燃え殻：約150m<sup>3</sup>（※クリンカ）
- ・鉱さい：約65m<sup>3</sup>（※製鋼スラグ）

クリンカは破碎装置によって細かく破碎。

※振動震いを行い、大きなサイズは細くなるまでバケットエレベーターによって循環し、最終的に5mmアンダーにする。  
 （編み目：上20mm、下5mm）

**Step2**  
石膏粉および  
材料供給状況

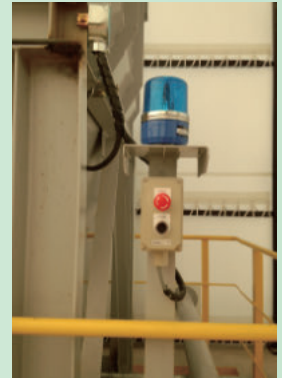


石膏粉投入装置

投入装置に石膏分を投入。



石膏粉



※材料が少なくなると、  
ルーツフロアが起動し  
回転灯が動く。

**Step 3**  
材料供給装置

固化材の原材料はパイプラインにより供給装置  
へ投入される。

※写真手前の丸いパイプ：製紙焼却灰、石膏粉  
奥の四角いパイプ：製鋼スラグ、クリンカ



**Step4**  
材料混合



各材料はそれぞれ供給量および  
投入のタイミングなどを微調整  
し、固化材混合攪拌装置に投入。



※材料が均一に混ざるように上の写真  
のような攪拌翼によって攪拌される。

Step5  
固化材供給

需要に応じて、固化材供給方法を対応。



ジェットパックによる供給



フレコンによる供給

その他



株式会社グリーンアローズ中部 名港工場と工場長の横尾様。

現在、廃石膏ボードの受入れや破碎・分離等はもともと東海市にある、グリーンアローズ中部の工場にて行われていますが、今後はこちらの新しい工場への移行も検討するとの事でした。

廃石膏ボードを原料とした固化材生産工場としてはこれまで見学をさせていただいた中では一番大きく、とても勉強になりました。

お忙しい中、この大きな工場内をご案内くださった山本社長、横尾工場長をはじめ工場内でお仕事をさせていただいた皆さま、ありがとうございました。

西川

